

2025 年 1～9 月の米国 VC 投資動向

NVCA の Venture Monitor (Q3 2025) に基づき、米国の 2025 年 1～9 月の VC 投資動向を概観する。

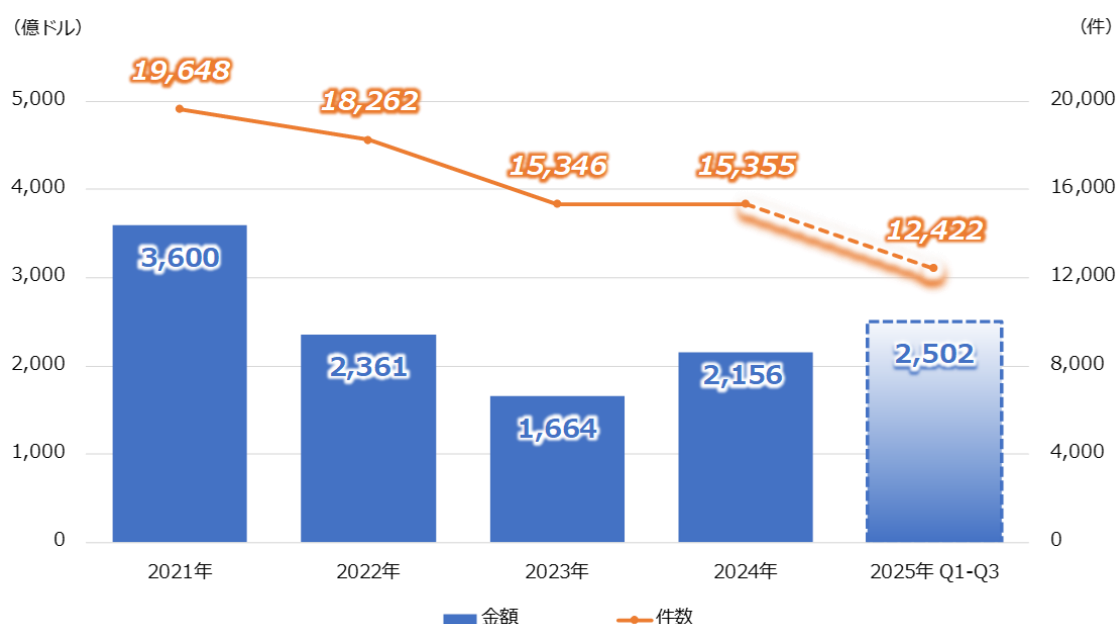
1 VC 投資

(1) 2025 年 1～9 月の投資金額は、すでに前年の年間実績を凌駕

2025 年 1～9 月の米国の VC 投資金額は 2,502 億ドルと、すでに前年 2024 年の年間実績 2,156 億ドルを大きく上回っている。

一方、2025 年 1～9 月の投資件数 12,422 件は、すでに前年通年実績 (15,355 件) の 80.9%に達している (図 1)。

図 1 VC 投資の推移 (金額・件数)

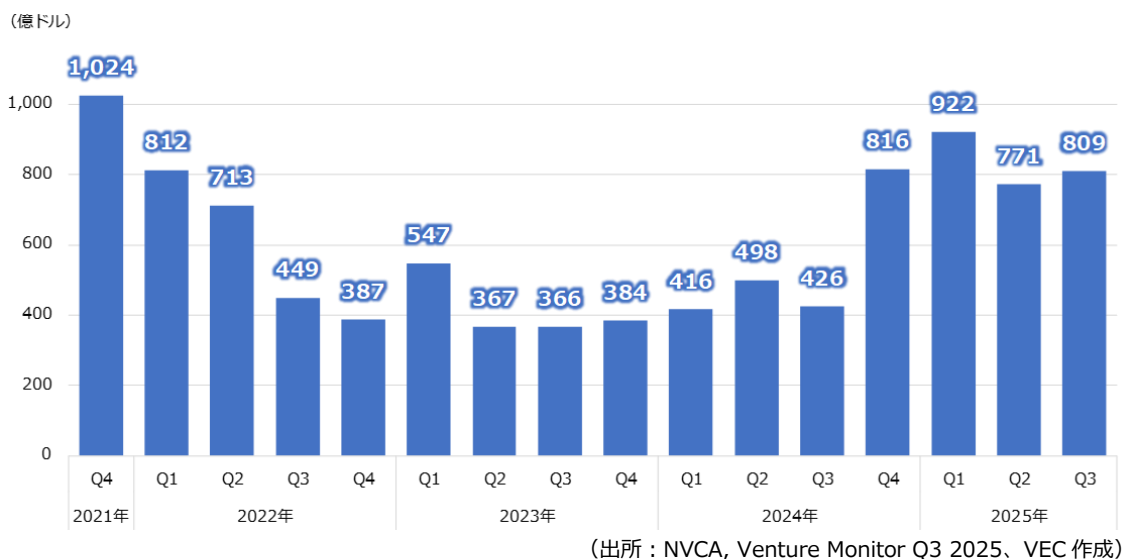


(出所: NVCA, Venture Monitor Q3 2025、VEC 作成)

図 2 に示すとおり、過去 4 年間の VC 投資金額の四半期推移をみると、2021 年 Q4 で 1,024 億ドルのピークをつけた後、2024 年 Q3 (426 億ドル) まで基調的に減少傾向が続いていた。しかし、2024 年 Q4 (816 億ドル) 以降、それまでの低迷から脱して、直近の 2025 年 Q3 (809 億ドル) は、前四半期 (771 億ドル) 比、38 億ドルの増 (+4.9%) となった。

Venture Monitor では、2025 年は年初から AI 分野の大型案件への投資の集中が顕著で、当四半期もその傾向が続いているとみている。

図 2 VC 投資金額の四半期推移



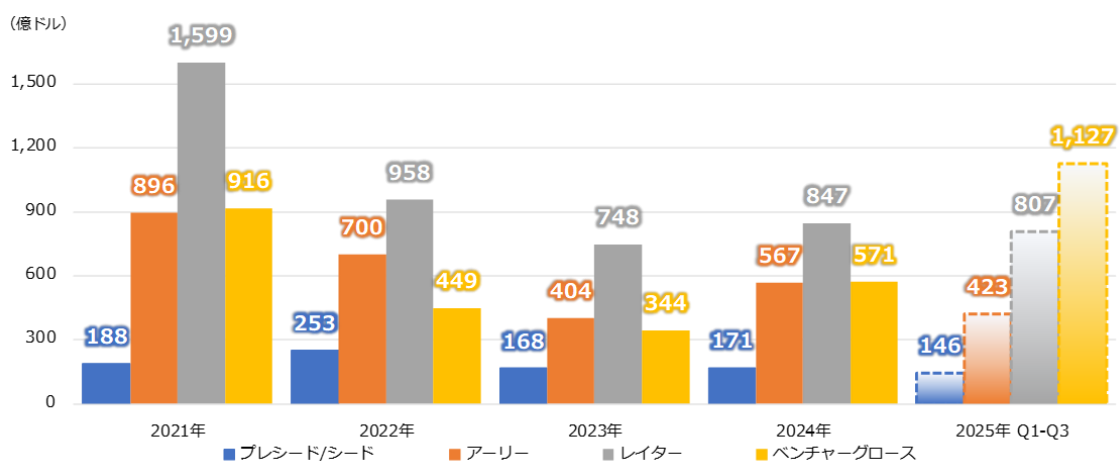
(2) ステージ別投資金額：「ベンチャーグロス」が急伸

2025 年 1～9 月の米国 VC 投資金額をステージ別にみると、「ベンチャーグロス」が 1,127 億ドルと、すでに前年の年間実績（571 億ドル）のほぼ 2 倍近くの水準に達している。これは、前述した AI 分野の大型案件への投資集中を反映したものと思われる。

「レイター」の 807 億ドルは前年実績（847 億ドル）比で 95.3%、「プレシード/シード」の 146 億ドルも前年実績（171 億ドル）比 85.4%と、いずれも前年を上回る勢いである。

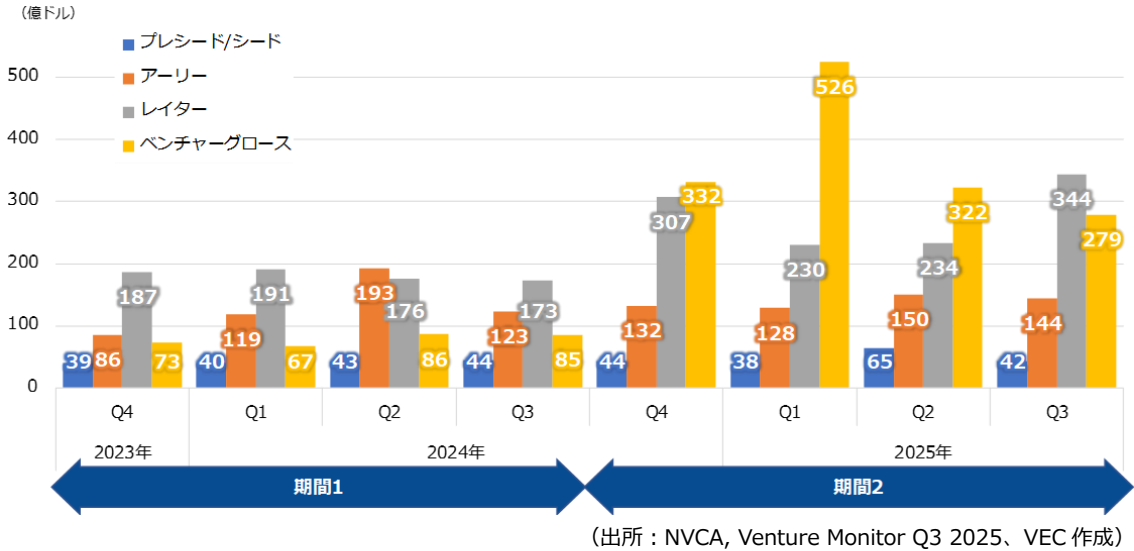
一方、「アーリー」の 423 億ドルは、前年通年実績（567 億ドル）の 74.6%で、ほぼ前年並みの投資ペースとなっている（図 3）。

図 3 ステージ別投資金額の推移



前述のとおり、2025 年 1～9 月の「ベンチャーグロース」への投資金額は大きく伸びていたが、過去 8 四半期の四半期推移（2023 年 Q4～2025 年 Q3）でみると（図 4）、直近の 2024 年 Q4～2025 年 Q3（以下、「期間 2」という）の「ベンチャーグロース」への投資金額が、それ以前の 2023 年 Q4～2024 年 Q3（以下、「期間 1」という）に比べて、突出した伸びを示していることがわかる。

図 4 ステージ別投資金額の四半期推移



「期間 1」（2023 年 Q4～2024 年 Q3）と「期間 2」（2024 年 Q4～2025 年 Q3）について、ステージ別の 4 四半期合計投資金額を示したものが図 5 である。

「期間 2」の「ベンチャーグロース」が「期間 1」に対して 368.7%の増と、飛躍的に伸びており、大型案件への投資の集中を裏付けている。

図 5 ステージ別投資金額の「期間 1」と「期間 2」の対比

(億ドル、%)

| | 4四半期《合計》 | | 増減率 (B-A) / B |
|-----------|------------------------------|------------------------------|------------------|
| | A：期間1 2023年Q4～ 2024年Q3 | B：期間2 2024年Q4～ 2025年Q3 | |
| プレシード/シード | 166 | 189 | 13.6% |
| アーリー | 520 | 555 | 6.7% |
| レイター | 727 | 1,114 | 53.3% |
| ベンチャーグロース | 311 | 1,459 | 368.7% |
| 合計 | 1,725 | 3,318 | 92.3% |

(出所：NVCA, Venture Monitor Q3 2025、VEC 作成)

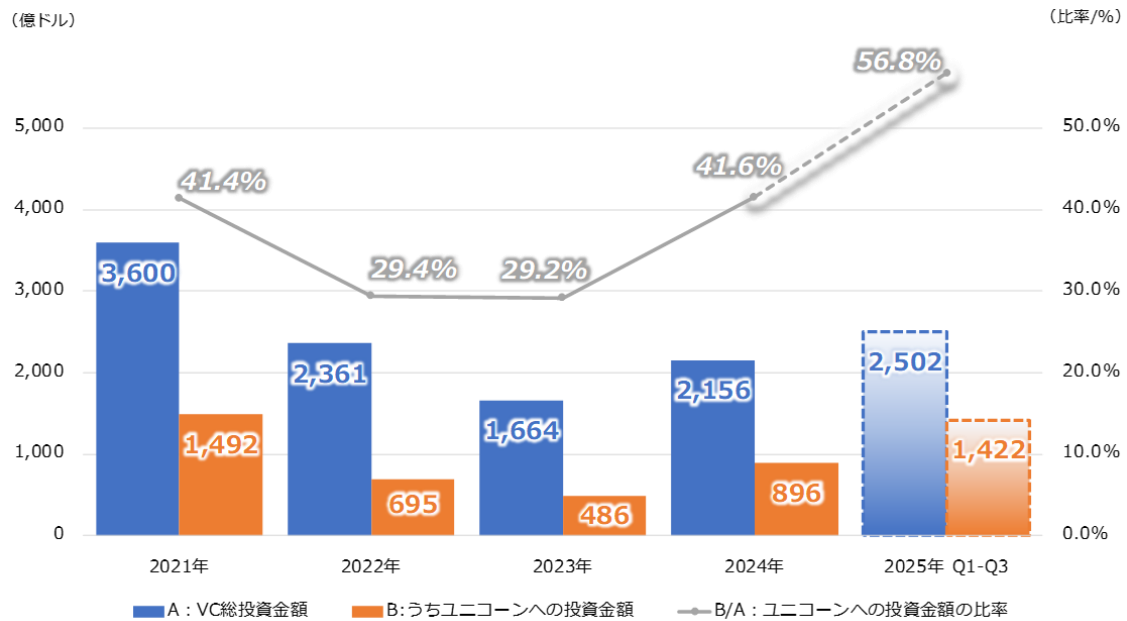
(注) 期間 1 と期間 2 のステージ別合計金額および増減率は、四捨五入前の数字で算出しているため、図 4 の数値で算出した合計金額および伸率とは一致しない

(3) ユニコーンへの投資が急伸

2025 年 1～9 月のユニコーンへの投資金額は 1,422 億ドルで、同期間の VC 総投資金額（2,502 億ドル）の 56.8%を占めており、ブーム時の 2021 年に記録した既往ピークの年間 1,492 億ドルに迫る水準である（図 6）。

これも、2025 年は大型案件への投資が集中していることを裏付ける指標である。

図 6 ユニコーンへの投資金額の推移



（出所：NVCA, Venture Monitor Q3 2025、VEC 作成）

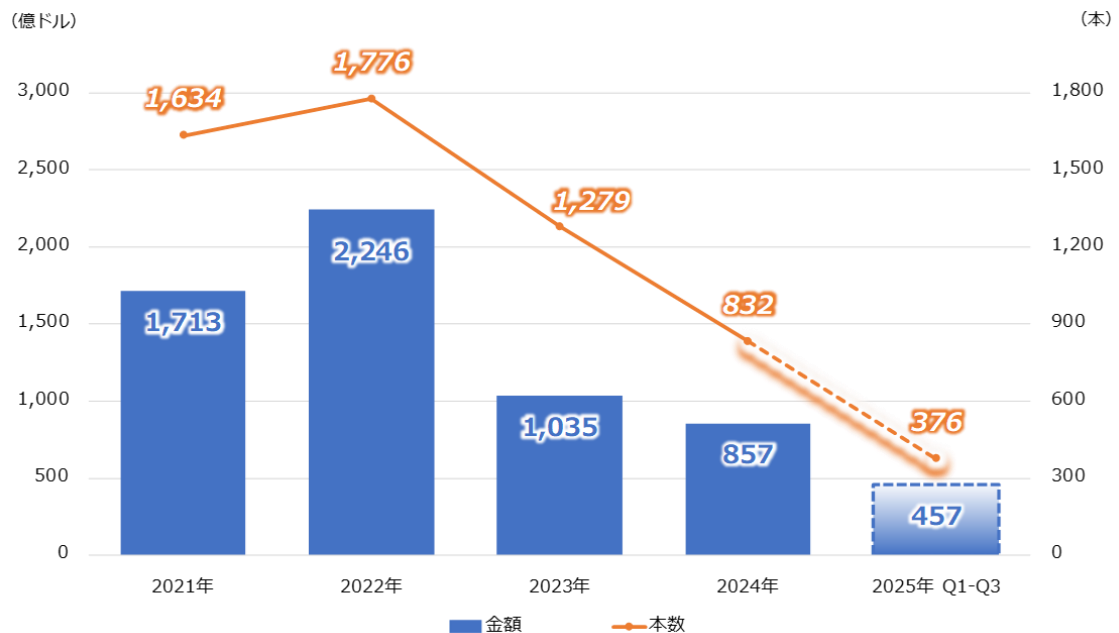
2 VCファンド組成：組成額は2023年から低調で、件数も減少が続く

2025年1～9月の米国におけるファンド組成額は457億ドルにとどまり、2,246億ドルを記録した2022年から3年間、急落が続いている。前年2024年の857億ドルに対して53.3%の水準にとどまっている。

同様に2025年1～9月の組成本数も376本と、前年通期（832本）の45.2%にしか達していない（図7）。

一方、ドライパウダーは2024年に横ばいとなったのち、2025年に再び増勢に転じ、過去最高の3,112億ドルに達したものと、Venture Monitor はみている。

図7 VCファンド組成の推移（金額・本数）

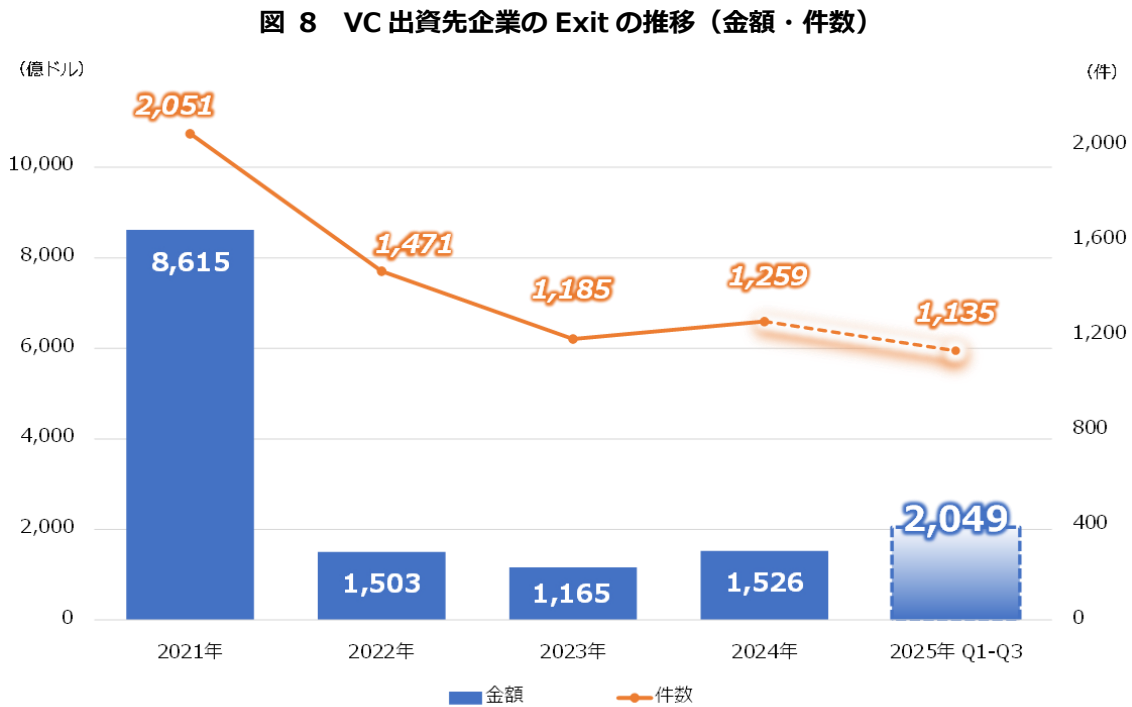


（出所：NVCA, Venture Monitor Q3 2025、VEC 作成）

3 VC 出資先企業の Exit : 2022 年～2024 年の低迷からは脱出

2025 年 1～9 月の VC 出資先企業の Exit 価額は 2,049 億ドルと、2021 年の既往ピーク 8,615 億ドルの水準には遠く及ばないものの、2022 年～2024 年の年間 Exit 価額をすでに凌駕している。

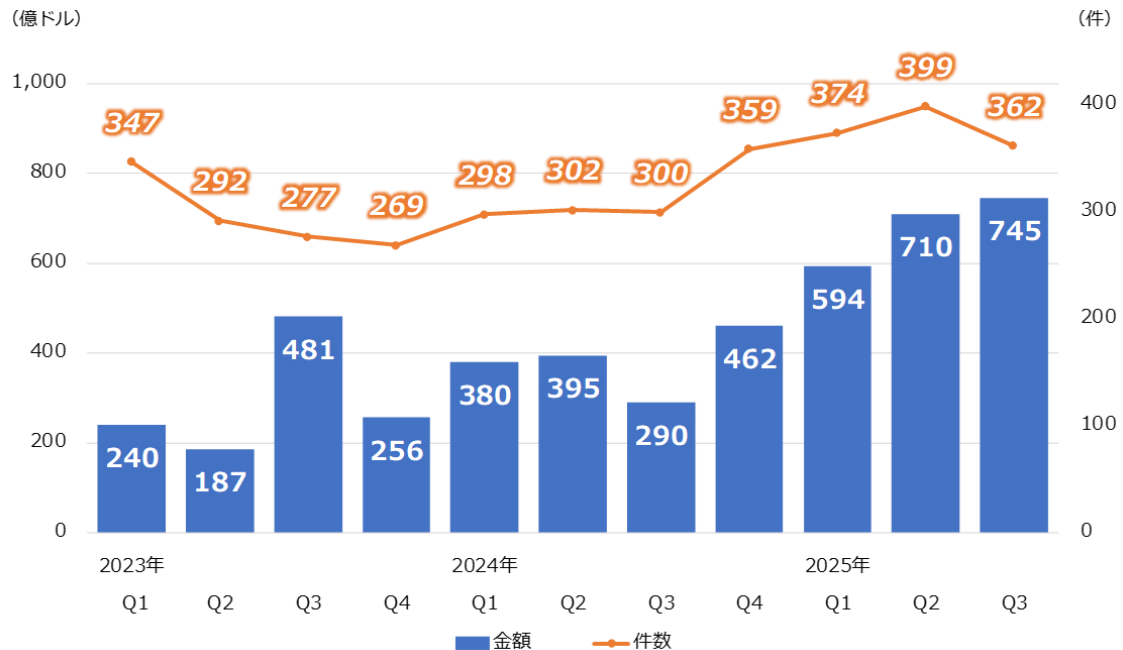
Exit 件数についても 2025 年 1～9 月は 1,135 件と、ここ 3 年間の通年件数との対比では、2022 年 (1,471 件) の 77.2%、2023 年 (1,185 件) の 95.8%、2024 年 (1,259 件) の 90.2%と、いずれも高い水準にある (図 8)。



(出所 : NVCA, Venture Monitor Q3 2025、VEC 作成)

これを四半期別にみると、2025 年 Q3（7～9 月）の Exit 価額は 745 億ドルで、前四半期の 710 億ドルから 35 億ドルの増（+4.9%）となり、2024 年 Q3（290 億ドル）以降は、4 四半期連続で増加している。ただし、件数については前四半期より減少している（図 9）。

図 9 VC 出資先企業の Exit 推移（四半期別：金額、件数）



（出所：NVCA, Venture Monitor Q3 2025、VEC 作成）

Venture Monitor のデータによると、2025 年 Q3（7～9 月）の Exit 金額（745 億ドル）は、7 社のユニコーンによる IPO もあり、2022 年 Q1（1～3 月）以降の 15 四半期で最も多い金額を記録している。図 8 のとおり 2025 年は年初来の 9 か月間の Exit 金額（2,049 億ドル）が過去 3 年の各年 Exit 金額をすでに凌駕したこともあって、市場ではこれを楽観材料とみる向きもあるという。

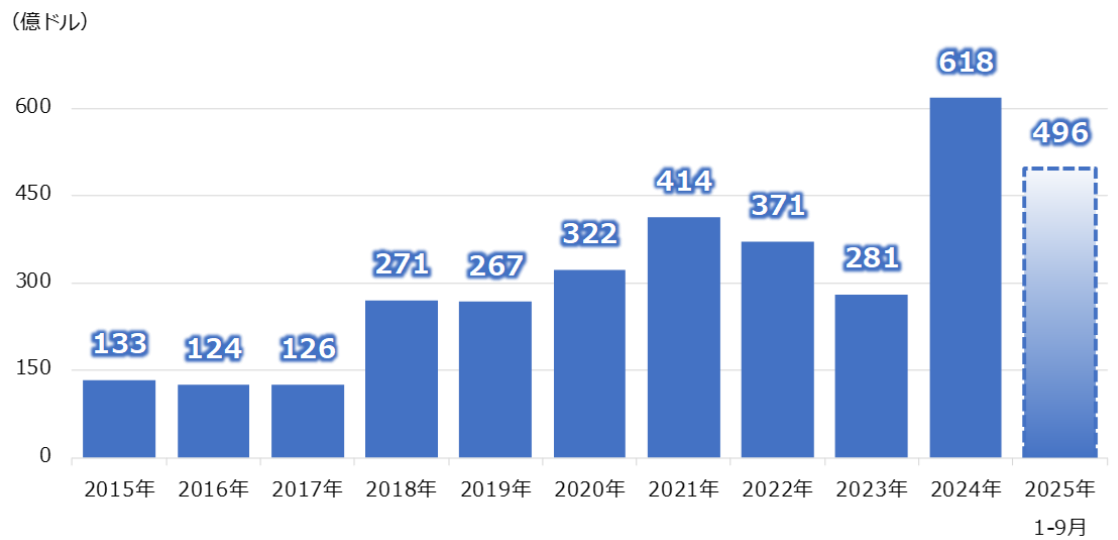
その一方で、2025 年 Q3（7～9 月）の Exit 件数（362 件）はパンデミック発生（2020 年 Q1）以降の 22 四半期の平均件数（365 件）と同水準にとどまっており、Venture Monitor では、VC マーケット全体の動きは依然として基調的に低調な状態が続いているとみている。

4 VC 出資先企業のデット調達金額の推移

2015 年以降の VC 出資先企業の債券発行や借入によるデット調達金額の推移を、図 10 に示す。

ファンド組成が低迷しているなか、VC 出資先企業の 2025 年 1～9 月のデット調達金額は 496 億ドルと、すでに 2024 年の既往ピーク（618 億ドル）の 80.3%に達している。

図 10 VC 出資先企業のデット調達金額の推移（2015 年～2025 年 1-9 月）



(出所 : NVCA, Venture Monitor Q3 2025、VEC 作成)

以 上